

とまりぎの概要 (ねらい・内容など)



とまりぎを始めた理由

子ども達の心の叫び・悲鳴

不登校

暴力

いじめ

前頭前野



自己肯定感

伸びる子と伸び悩む子の違い



勉強
(6歳～)

読解力
ワーキングメモリ

しつけ
(3～6歳)

前頭前野、非認知能力

自己肯定感
(0～3歳)

愛着形成

「親子の心パイプはうまく流れていますか？」
〈明橋大二・富山心療内科部長さんの講演から一部転用〉

とまりぎ



脳力アップ教室

+

教育・子育て相談室

自己肯定感

とまりぎの脳力アップ教室

頭と心、体を耕す

1. 注意カトレーニング

数字つなぎ、ストループなど

2. 脳カトレーニング

音読、視写、計算、聞き取りなど

3. WM・読解カトレーニング

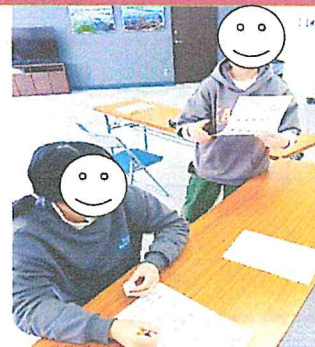
コグトレ、認知機能トレなど

4. 運動

体と**眼球**、指トレなど

5. その他

SST、ELCなど



- ・コグトレ（認知機能強化トレーニング）【宮口幸治】
- ・発達トレーニング【岡田尊司・大阪心理教育センター】
- ・脳トレ【川島隆太】
- ・記憶機能トレーニング【湯澤正道】
- ・その他

脳力アップ教室 ねらいと主なプログラム

読解力

旗上げポーズ、手の指ポーズ
何が一番？、記念写真クイズ…

WM

〔聴覚性〕二音の3つの言葉…
〔視覚性〕図の書き写し…

注意力

ストループ、数字つなぎ
あと出しジャンケン…

身体調整力

なわとび（一回旋3跳躍跳び…）
眼球運動、指トレ…

総合力

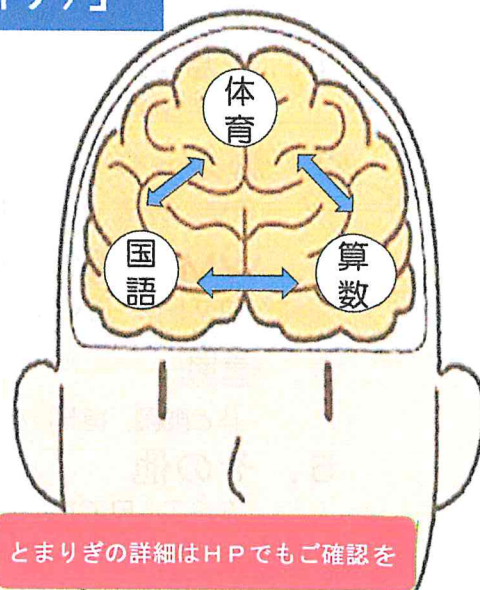
音読、視写、書き取り、計算
コグトレ…

その他

音読・音韻処理能力簡易スクリー
ニング検査（ELC）、SST…

頭と心、体の「回路をつなぐ(耕す)」

学年や学習の積み重ねなど関係なく活動できます。発達トレーニングを通して「脳力アップ」を図る施設で、学習塾や進学塾とは異なります。



とまりぎの詳細はHPでもご確認を

留意している事

「簡単にできる」

「誰でもできる」

「短時間でできる」

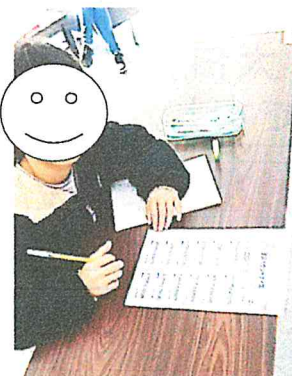
「続けることができる」

1. 成果や出来栄ではなく過程を認め、評価
2. 減点（否定的）ではなく、加点（肯定的）の視点
3. アウトプットを（根拠の説明）
4. 意思表示 「Help」、「SOS」、「NO」…
5. 3つの間（時間と空間、仲間）

× 正解至上主義



楽しかった！



- ・わかった（理解と達成感）
- ・最後までできた（やり遂げた達成感）
- ・間違えても最後まで進めなくても叱られない、否定されない（安心と信頼）
- ・何でも言える、何でも聞ける（安心と信頼）
- ・小さなことでもほめてもらえる（承認、自己肯定）

とまりぎの利用状況

（令和6年11月23日現在）

・開設日数（令和5年10月1日～）⇒ 95回

・利用人数 ⇒ 89人（のべ497人）

成人、小学生、中学生、保護者、教員、その他

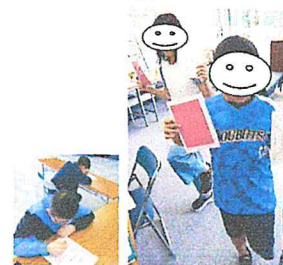
・利用内容（のべ人数・重複含む）

教育相談 22人（のべ 94人）

脳力アップ教室 54人（のべ226人）

自学 3人（のべ 11人）

その他（見学など） 42人（のべ167人）



息子は、学校のアンケートの「好きな先生」の欄に、太田先生と書いたそうですよ。

このような施設ができるのを待っていました。

頭の回転が速くなったように感じています。

八戸でも「洋野にすごく良い所があるそうだ。」と噂になっているようだ。

利用者の声

子どもの元気がなくなった時は「とまりぎ」で『ラブ注入』してもらいに來ます。

「作業の速さが増している。とまりぎの成果と思う」と、学校の先生が話していた。

学校で何かトラブルがあった時は、とまりぎに来て元気をもらいに來てます。

とまりぎの予約が取れない時は怒るんですよ。

(成果)

1. 自己肯定感の高まり ⇒ 不適応、不登校の予防と抑止

(1) 子ども側の要因として

- ・わかった（理解と達成感）
- ・最後までできた（やり遂げた達成感）
- ・何でも言える、何でも聞ける（安心と信頼）
- ・小さなことでもほめてもらえる（承認、自己肯定）
- ・間違えても最後まで進めなくても叱られない、否定されない（安心と信頼）



(2) 保護者側の要因として ⇒ 心のゆとり

- ・子どもの特性を正しく理解
- ・子どもの接し方の変化（ほめ方、ほめる場面…）
- ・今までの子育てを否定されない環境



(課題)

1. 継続への不安
 - ・費用面とサポート面
2. 学校との連携

